

## 令和4年度 にいがた市民大学後期講座プログラム（案）

## 「地域で始まる「孤立」から「支え合い」へ」

## 1 趣 旨

## &lt;前期&gt;

地域では様々な生活課題を抱えている世帯や孤立しやすく、地域の輪から外れてしまう人々が増えています。また、自ら助けを求めることが困難な状況にある人々も増えています。このような人々には、地域や人とのつながりを回復させていく取り組みが必要ですが、助け合い・支え合いの手が届いておらず困っているケースも多いです。本講座では、地域における孤立解消に向けた取り組みや地域の特性にあわせた実践的な取り組みを中心に紹介します。様々な視点から身近な地域で社会的孤立を防ぐためにできることを一緒に考えましょう。

## &lt;後期&gt;

前期講座を踏まえて、地域で様々なカタチで実践されている「支え合い」の取り組みについて、理解を深めます。地域の居場所等の現地学習を通して、実際の運営方法、お手伝い、参加者との交流などが体験できるように企画しております。実践活動を体験した上、これから地域住民が主体的にできることについて一緒に考えましょう。※コロナの関係で、内容・目的等は変更可能性があります。

- 2 曜日・時間 水曜日 ディスカッション：午後7時～9時  
現地学習：午後1時～4時半頃(見学先により異なります。)
- 3 講座コーディネーター 新潟青陵大学 社会福祉学科 准教授 李 在櫨
- 4 受講対象者 前期講座受講者のうち希望者 20名

## 5 プログラム・指導講師

回	月日	テーマ	内 容	講 師
1	10/5 (水)	オリエンテーション 後期「現地学習等」のオリエンテーション	現地学習会の特徴、内容、方法等について説明します。	新潟青陵大学社会福祉学科 准教授 李 在櫨
2	10/16 (日)	現地学習 ※貸し切りバスで移動 「子ども食堂」の現地学習	「そらいろ子ども食堂」(新潟市中央区)の取り組みを現地で体験を通して学びます。	新潟青陵大学社会福祉学科 准教授 李 在櫨 新潟青陵大学社会福祉学科 教授 藤瀬 竜子
3	10/26 (水)	ディスカッション1 「子ども食堂」の現地学習の振り返り	現地学習で学んだことについて、グループディスカッションを行います。	新潟青陵大学社会福祉学科 准教授 李 在櫨
4	10/31 (月)	現地学習 ※貸し切りバスで移動 「地域の居場所」の現地学習	地域の居場所「まるごと」(新潟市西蒲区)の取り組みを現地で体験を通して学びます	新潟青陵大学社会福祉学科 准教授 李 在櫨 みんなの居場所「marugo-to」 代表 岩崎 典子
5	11/2 (水)	ディスカッション2 現地学習振り返り及び総まとめ	現地学習で学んだことについて、グループディスカッションを行います。	新潟青陵大学社会福祉学科 准教授 李 在櫨

※レポートを提出していただきます。

※詳細については、第1回(10/5)講義時にご案内いたします。

※各館の観覧料は受講者負担です。

※貸し切りバスの使用料は徴収いたしません。

## 募集案内に記載されている内容

※令和4年10月～12月 5回程度予定(曜日・時間未定)

前期講座を踏まえた地域の居場所等での現地学習を3回程度予定しています。また現地学習後の振り返りを2回行います。実際に地域の実践取り組みを体験し、これから地域住民が主体的にできることについて一緒に考えます。

# 令和4年度 にいがた市民大学後期講座プログラム（案）

## 「日本の文化と季節の行事」

### 1 趣 旨

#### <前期>

私達の生活環境は多くの情報、便利な道具、多様な様式に囲まれています。しかしながら日本人として自国の伝統文化に触れる機会や鑑みる時間が少なくなっている様に見えます。そこで本講座では、歴史背景から見る日本古来から受け継がれてきた季節の行事や日本家屋のあり方、それに伴う「しつらい（室礼）」の奥深さ、楽しさを学びます。日本文化が普遍的に変化しながら世界へと伝える力も築きます。

#### <後期>

書道、茶道、香道の【道】とは稽古を積み重ね生涯努力するものと言われます。本講座では日本独自の「しきたり」や「所作」を交え体験します。又、湊町により発展した花街の建物を見学し、老舗割烹で和食文化と芸妓の舞で花街の文化を学びます。講座の締めくくりとして正月の【季節のしつらい】を学び柱飾りの作品を作ります。

2 曜日・時間 火曜日 午後7時 ～ 午後9時 ほか ※下記プログラムをご確認ください。

3 講座コーディネーター 生活文化研究家 坪井 蓉子

4 受講対象者 前期講座受講者のうち希望者 20名

### 5 プログラム・指導講師

回	月日	テーマ	内容	講師
1	10/18 (火)	書の実技を通して知る日本の伝統	毛筆（中・小筆）の実習。巧拙ではなく個性を楽しみ、風流を味わいます。 時間：午後6時半～9時 ※道具は受講者持参、当日筆の販売あり	新潟大学教育学部教授 岡村 鉄琴
2	11/8 (火)	<u>現地学習</u> 香道の所作を学ぶ「砂丘館」（新潟市中央区）	香席で源氏香を実践して体験します。 時間：午後6時半～8時半を予定 香木代：1000円 ※現地集合・解散	香道講師 宇佐美 滋
3	11/19 (土)	<u>現地学習</u> 茶席体験と作品鑑賞 「木村茶道美術館」（柏崎市）	茶席での所作を学び茶菓を頂きます。館長による解説で作品の鑑賞をします。 時間：午前8時半～午後 時を予定、入館料：1440円 ※クロスパルにて集合・解散。貸し切りバスで移動します。	木村茶道美術館館長 石黒 信行
4	12/3 (土)	<u>現地学習</u> 花街文化の体験 （新潟市中央区古町）	古町花街のまちあるき、料亭「かき正」での特別ランチ、建物見学、芸妓の舞の鑑賞を通して花街空間を丸ごと体験します。 時間：午前11時～午後3時を予定、参加費：5000円 ※NEXT21・1階ロビー集合	古町花街の会事務局長 久保 有朋
5	12/13 (火)	季節のしつらい教室	睦月 【正月】 由来を学び、稲穂で作る正月飾りを制作します。 材料費：1000円	生活文化研究家 坪井 蓉子

※レポートを提出していただきます。

※香木代や入館料、参加費、材料費は受講者負担です。欠席の場合も理由に関わらず頂戴いたしますので予めご了承ください（除く入館料）。貸し切りバス使用料はいただきません。

※詳細については、第1回（10/18）講座にてご案内いたします。

#### 募集案内に記載されている内容

※令和4年10月～12月予定（曜日・時間未定）

後期講座では、和菓子作り、香席、茶席等体験学習やゼミナール又現地学習を予定しています。

## 令和4年度 にいがた市民大学後期講座プログラム（案）

### 「佐渡島の金山～世界に誇る文化遺産の価値を学ぶ～」

#### 1 趣 旨

##### <前期>

「佐渡島の金山」の名称で、現在世界文化遺産登録を目指している西三川砂金山と相川鶴子金銀山。今年ユネスコに推薦状が提出され、順調にいけば2023年の夏に世界文化遺産への登録が実現します。国内最大の貴金属鉱山として幕府や明治政府を支え、日本の発展に貢献した佐渡島の金山。その優れた鉱山技術や鉱山経営の手法、花開いた鉱山文化など世界文化遺産としての価値について学びます。

##### <後期>

他の鉱山に比較しても類例がないほど豊富に残る史料や絵図、絵巻などに基づき、「佐渡島の金山」の鉱山技術や各時期における鉱山経営について理解を深めます。

2 開催時期 令和4年10月～12月初旬の間

3 希望曜日・時間 土曜日 午後1時～午後3時

4 講座コーディネーター 余湖 明彦（新潟県立佐渡中等教育学校教諭）

5 受講対象者 前期講座受講者のうち希望者 20名

#### 6 プログラム・指導講師

回	月日	テーマ	内容	講師
1	/	鉱山技術について学ぶ①	鉱山技術書や絵巻などをもとに、採鉱技術や鉱山労働者の実態について学びます。	佐渡中等教育学校教諭 余湖 明彦
2	/	鉱山技術について学ぶ②	鉱山技術書や絵巻などをもとに、選鉱技術について学び、未解明の課題について考えます。	佐渡中等教育学校教諭 余湖 明彦
3	/	鉱山技術について学ぶ③	鉱山技術書や絵巻などをもとに、精錬技術について学び、未解明の課題について考えます。	佐渡中等教育学校教諭 余湖 明彦
4	/	鉱山経営について学ぶ①	各種史料や絵図などをもとに、江戸初期の鉱山経営や相川町の形成過程について学びます。	佐渡中等教育学校教諭 余湖 明彦
5	/	鉱山経営について学ぶ②	各種史料や絵巻・絵図をもとに、享保の改革に対する対応や宝暦の仕法改革について学びます。	佐渡中等教育学校教諭 余湖 明彦
6	/	鉱山経営について学ぶ③	各種史料や絵図などをもとに、寛政の改革以降の鉱山経営について学びます。	佐渡中等教育学校教諭 余湖 明彦

#### 募集案内に記載されている内容

※令和4年10月～12月予定（曜日・時間未定）

後期講座では、豊富に残る史料や絵図、絵巻などに基づき、鉱山技術や鉱山経営システムについて理解を深めます。また、各人でテーマを設定し、調べた内容の報告とディスカッションを予定しています。